

待っていたよ! アンドレア=ボナコルシ、2025 年のファンティック・ ファクトリーレーシング MXGP のパイロットに参加。



ファンティックは、かつて FANTIC XX125 でヨーロピアン・チャンピオンを獲得した 21 歳のイタリアンライダー、アンドレア=ボナコルシが 2025 年シーズン、ファンティック・ファクトリーレーシング MXGP のライダーとして、グレン=コルデンホフ、ブライアン=ボガースに並んでチーム入りすることを歓迎する。

フレッシュな面々でのスタートでもあり、良き友の帰還でもある。2020年、ファンティックとボナコルシはEMX125クラスのタイトルを獲得した。今、次の章を開くときが来たのだ。2025年度の FIM モトクロス世界選手権において、ファンティックはプレミア・クラスへのコミットメントを 3 人目のライダーを加えることで確たるものとする。ルイス=ボスタースが率いるファンティック・ファクトリーレーシング MXGP はグレン=コルデンホフ、ブライアン=ボガースとアンドレア=ボナコルシをライダーとしてシーズンの開幕に備えるのだ。

ボナコルシは MXGP でのデビューシーズンから、一時も無駄にすることなくその才能を開花させ、全 20 戦のうち 5 戦目からの参戦にもかかわらず最終ランキングをトップ 10 に収めたのだ。すでに EMX125 ならびに EMX250 の チャンピオンを獲得していたベルガモ出身の若きイタリアンは、この先最も期待される才能にあふれた若手ライダーとしてだれもが認める存在となった。彼は FANTIC XXF450 での戦いを選ぶことで、これまで築き上げた実績に さらに新しい勲章を獲得し、また新しい目標に向かうことを求めたのだ。

アンドレア=ボナコルシ: 4 年を経て再びファンティックで走ることができるのは光栄なことだ。チームのほとんどの顔触れはすでによく知った仲でもあるし、チームの働き方、情熱、そして勝利への欲望は本当によく理解しているんだ。来シーズン、最高の結果を得るための準備は十分に整っているし、とりわけこのルイスが率いるチームはパドックでも最高のチームといっていいだろう。もうこのチームで走り出すことが待ちきれないし、スターティングゲートを前にファンティック、つまり僕が最初に獲得したタイトルのパートナーだったブランドに支えられているということには感謝しかない。本当にエキサイティングだよ!

ルイス=ボスタース(ファンティック・ファクトリーレーシング MXGP・チームオーナー): アンドレア=ボナコルシのような若く、将来が約束されたライダーがファンティックレーシング MXGP に参加することは本当に喜ばしい。彼は過去すでにその素晴らしい可能性をたびたび証明してきたし、今年 2024 年も MXGP のルーキーイヤーとは思えない活躍を見せてきた。彼と最高の結果を残すために協働できることが待ち遠しいし、この先も長きにわたって共にレースを戦えることを望んでいる。

マリアーノ=ロマーン(ファンティック・モーター社副社長): ファンティックが全く新しくモトクロスに復活した 新時代となった 2020 年、アンドレアと我々は EXM125 でタイトルを獲得したんだ。その後、我々は少しばかり違う道を歩んできた。だがその間、我々は互いに成長し続けた。アンドレアは EMX250 でもタイトルを獲得し、MX2 に進出、時を開けずに MXGP に参戦してきた。一方、我々も当初の宣言通り着実にステップアップし、トップレベルのチーム、すなわちルイス=ボスタースのチームをもってプレミアクラスに参戦するようになった。アンドレアと再び組めるこうしたタイミングでのセットアップは、まさに必然だったのだ。これはまた、新しい章への扉を開くことでもある。間違いなく我々はグレン=コルデンホフ、ブライアン=ボガースとアンドレア=ボナコルシをライダーに迎え、最強の布陣でシーズンを迎えることになる。彼らとともに、新しいストーリーを紡ぎだすことが楽しみでならないよ。